

令和2年6月11日

報道関係者 各位

PRESS RELEASE



和歌山県・紀の川市 新型コロナウイルス感染症対策予算の概要について

日頃は、紀の川市政にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

紀の川市は、新型コロナウイルス感染症対策として、一般会計補正予算第4号を第2回紀の川市議会定例会の会期を延長し、追加提出します。

つきましては、補正予算第4号の概要を別紙「新型コロナウイルス感染症対策予算の概要について」のとおり作成しましたので、お知らせします。

【本件に関する問い合わせ先】

和歌山県 紀の川市役所 企画部 企画経営課 担当 角・西端

TEL:0736-77-2511(代表) E-MAIL:k030600-001@city.kinokawa.lg.jp

※各事業の詳細については、担当課まで問い合わせください。



新型コロナウイルス感染症対策予算の概要について（一般会計補正予算第4号）

現在開会中の令和2年第2回市議会定例会に以下の取組にかかる補正予算案（第4号）を追加提案します。

1. 感染予防・感染拡大の防止につながる取組

① 避難所における感染防止対策：6,615千円（担当課：健康推進課）

- 災害時に一般の避難所とは別に、発熱等の症状がある避難者を受け入れする「発熱者等避難所」を「市役所南別館」に開設する予定
- その「発熱者等避難所」において必要となる以下の物資を購入するための経費を予算措置
 - ・非接触型体温計、簡易トイレ、段ボール製の間仕切り、段ボールベッド、医療用ガウン 等

② 保育施設における感染防止対策：2,330千円（担当課：こども課）

- 市内保育所の教室及び職員室に噴霧器を設置
（※また上記以外に予備費を使用し、学童保育施設において児童の飛沫感染を防止するため、教室に「アクリル板」を設置）

③ 図書館における感染防止対策：4,037千円（担当課：生涯学習課）

- 安心して図書を貸出できるよう市内の図書館等に図書の殺菌消毒を行う「図書消毒機」を導入
- 河北図書館、河南図書館の2カ所の図書館に加えて、貸出図書の受取が可能な5カ所の計7カ所の施設に機器を配備

④ 公立那賀病院における感染防止対策の支援：6,722千円（担当課：健康推進課）

- 公立那賀病院が実施する以下の新型コロナウイルス感染症対策に要する経費に対して、岩出市とともに応分の負担を実施
- 体温測定サーマルカメラやトリアージ用テント等の購入経費のほか、一般病床を感染症病床に転用する際に、病棟内の感染者受入エリアを遮断するために必要となる自動ドアの設置経費を負担

2.市民の経済的負担の軽減

①図書カードの配布：22,912千円（担当課：教育総務課）

- 小中学校の臨時休業期間に家庭学習に要した経費（学習用ドリル等の教材購入費）を支援
- 市内在住の児童・生徒1人につき5千円分の「図書カード」を配布

②飲料水供給施設組合への支援：2,325千円（担当課：生活環境課）

- 地域の住民が組織する組合等において管理運営している飲料水供給施設に対する支援を実施
- すでに実施を予定している上水道（公営）の支援策（基本料金を6カ月分免除）と同程度の支援を実施

3.中小企業の事業継続の支援

①花きの消費拡大に向けた取組：4,088千円（担当課：農林振興課）

- イベント中止等による「花き」の販売不振が続いていることから、市内での「花き」の消費拡大につながる取組を実施
- 市が「花き」を買い上げ、市内の保育所、幼稚園、小中学校の公共施設等のほか、市内の福祉施設へ花束を定期的に配送

②雇用調整助成金等の申請支援：350千円（担当課：商工労働課）

- 国の雇用調整助成金等の申請をスムーズに行えるよう社会保険労務士に手続きを依頼した際の経費を支援
- 補助率：1/2（補助上限額5万円）

③私立保育施設に対する給食費の減収補填：1,564千円（担当課：こども課）

- 登園自粛要請に伴う登園児童の減少による私立保育施設における給食費の減収分に対して市が独自に支援を実施
- 支援対象施設：3歳児から5歳児の保護者から給食費を独自に徴収している保育園、認定こども園

④学校給食納入事業者の支援：1,251千円（担当課：教育総務課）

- 小中学校の臨時休業により損失を受けた給食用牛乳の納入事業者に対して損失補償を実施

4.高齢者の健康づくりの支援

①フレイル予防対策の取組強化：4,169千円（担当課：高齢介護課）

- 外出機会の減少により、運動機能の低下を招いている恐れがある高齢者の健康づくりの取組をさらに強化するため、体力測定やフレイルチェックの取組を充実させるために必要となる資機材（体成分分析測定器等）を追加整備
- また、高齢者が自宅でもフレイル予防体操（おうちでてくてく体操等）を行えるよう配信用動画を作成し配信

5.学習を継続できる体制づくり

①GIGAスクール構想に基づく1人1台端末の整備：364,085千円（担当課：教育総務課）

- 市内の小中学校23校の児童生徒に対して、1人1台の端末を整備
- 普通教室1室につき1台の大型提示装置（電子黒板）と、障害のある児童用の出入力支援装置の整備を併せて実施

6.市民サービスを継続できる体制づくり

①図書館のサービス継続の体制づくり：7,036千円（担当課：生涯学習課）

- 新型コロナウイルスの感染拡大により、図書館を閉館せざるを得ない場合においてもサービスを継続できるよう、貸出・返却をインターネット上で行える「オーディオブック（耳で聞く図書）」を新たに導入
- また図書館における密集の緩和策として、車両を使用した移動図書館の開設を実施（令和2年度は開設に向けた準備）
移動図書館における貸出作業は、「自動貸出機」を設置し、対人による接触機会を減らすよう配慮

②市役所におけるテレワーク体制の構築：29,714千円（担当課：企画経営課）

- 非常時における行政機能を維持し、継続的に業務執行できるよう、職員のテレワーク用パソコンの整備やシステム構築を実施
- 平常時には、市役所から離れた屋外での業務や作業等（モバイルワーク）において利用可能

新型コロナウイルス感染症対策にかかる予算措置状況

(単位：千円)

区分	取組内容	担当課	国・市単	予算額（第2号）	予算額（第3号）	予算額（第4号）
				5月1日専決	5月21日可決	6月16日提案
1. 感染予防・感染拡大の防止につながる取組	1. マスク・消毒液等の配布（児童生徒・妊産婦・事業所）	健康推進課ほか	市単（国）	30,904		
	2. マスクの配布（全世帯）	健康推進課	市単		78,322	
	3. マスクの生産支援	商工労働課	市単	14,016		
	4. 避難所における感染防止対策	健康推進課	市単			6,615
	5. 保育施設における感染防止対策	こども課	国			2,330
	6. 図書館における感染防止対策	生涯学習課	市単			4,037
	7. 公立那賀病院における感染防止対策の支援	健康推進課	市単			6,722
2. 市民の経済的負担の軽減	1. 特別定額給付金	総務課	国	6,202,151		
	2. 子育て世帯臨時特別給付金	こども課	国	75,781		
	3. 住居確保給付金	社会福祉課	国	1,152		
	4. 特別定額給付金の上乗せ	総務課	市単		614,940	
	5. 水道料金（基本料金）の免除	水道総務課	市単		186,940	
	6. 図書カードの配布	教育総務課	市単			22,912
	7. 飲料水供給施設組合への支援	生活環境課	市単			2,325
3. 中小企業の事業継続の支援	1. 小企業資金利子補給金制度の拡充	商工労働課	市単	2,958		
	2. 飲食・宿泊業のテイクアウト支援	商工労働課	市単	1,900		
	3. 経営安定化給付金	商工労働課	市単		132,187	
	4. 花きの消費拡大に向けた取組	農林振興課	市単			4,088
	5. 雇用調整助成金等の申請支援	商工労働課	市単			350
	6. 私立保育施設における給食費の減収補填	こども課	市単			1,564
	7. 学校給食納入事業者の支援	教育総務課	国			1,251
4. 高齢者の健康づくりの支援	1. おうちでてくてく体操のテレビ放送	高齢介護課	市単	990		
	2. フレイル予防対策の取組強化	高齢介護課	市単			4,169
5. 学習を継続できる体制づくり	1. GIGAスクール構想に基づく1人1台端末の整備	教育総務課	国			364,085
6. 市民サービスを継続できる体制づくり	1. 図書館のサービス継続の体制づくり	生涯学習課	市単			7,036
	2. 市役所におけるテレワーク体制の構築	企画経営課	市単			29,714
合計				6,329,852	1,012,389	457,198